

アイデンティティ境界を拡張

セキュリティとガバナンスを強化するために、 分断されたアプリケーションにID境界を拡張

企業がビジネスを運営するために、拡大し続けるテック・エコシステムに依存する中、アプリケーションの断絶によって引き起こされるセキュリティ・ギャップが大きな課題となっています。SAMLやSCIMのような標準は広く認知されていますが、現実には30～80%のアプリケーションがこれらのプロトコルをサポートしていません。これらのアプリケーションはセキュアなID境界の隙間をすり抜け、組織をリスクにさらし、手作業による管理でコストを押し上げます。

そこでCerbyの出番です。Oktaとシームレスに統合することで、SaaS、レガシー、オンプレミス、自社開発アプリなど、アプリケーション・エコシステムの隅々までアイデンティティ・セキュリティを拡張します。Cerbyを使用することで、ITチームはSSO、MFA、およびライフサイクル管理をすべての例外的なアプリケーションに簡単に導入し、セキュリティ、可視性、および管理性を強化することができます。

分断されたアプリの課題

- ❌ **セキュリティの盲点**
IDプロバイダの手の届かないところにあるアプリケーションは、攻撃者に悪用される可能性のあるセキュリティの脆弱性を生み出します。
- ❌ **非効率なプロセス**
IT部門は、アクセス制御の管理に手作業で貴重な時間を費やし、戦略的業務からリソースを逸らしています。
- ❌ **可視性の欠如**
IT部門はユーザーとそのアプリケーションを断片的にしか把握していないため、アクセスを監視し、コンプライアンスを確保するのが困難です。

The Cerby + Okta ソリューション

分断されたアプリケーションへのシームレスで安全なアクセス

- SAMLやSCIMといった標準にネイティブ対応していないアプリケーションでも、SSOとFastPassによるログインを可能にします
- 各アプリがサポートする最も強力なMFAを自動的に実施します

APIもSCIMも使用しないアプリの自動ID管理

- Oktaのロールとグループによってユーザーのプロビジョニングとデプロビジョニングを合理化し、アクセス権の変更がすべてのアプリケーションに即座に反映されるようにします
- サポートされているすべてのアプリでワンクリックによるアクセス終了が可能になり、セキュリティ運用とインシデント対応プロセスが改善されます

共有特権アカウントのセキュリティ強化

- 共有管理者アカウントにMFAを自動的に適用することで、不正アクセスを防止します
- Oktaでユーザーが無効化されると、パスワードが自動ローテーションされるため、特権アクセスを即座に取り消すことができます
- アカウントビリティを向上させるために、共有アカウントへのアクセスを個々のユーザーレベルで監視します

アプリケーション・エコシステムの完全な可視化と制御

- これまで分断されていたアプリケーションを一元的に監視し、全体像を把握することで、セキュリティと管理性を強化します
- これまで不明瞭だった信号を実用的なインテリジェンスに変え、重要なIDデータをSIEMに直接供給します

“OktaとCerbyを使用することで、リスクの曝露を排除し、アカウントを簡単に管理できるようになりました。”

— Alexander Schuchman

CISO



メリット



セキュリティの強化

最新のアイデンティティ保護をすべてのアプリに拡張し、セキュリティギャップを解消します



IT効率の向上

アイデンティティとセキュリティのワークフローを自動化することで、IT部門を戦略的イニシアチブに集中させることができます



コスト削減

アクセス管理を一元化することで「SSO税」を削減し、手作業や余分なライセンス料を削減します

CerbyとOktaを使い始めるのは簡単です

- Okta Integration Network（OIN）で利用可能なCerbyアプリを使用して、SAMLとSCIMをOktaテナントに設定します
- Cerbyでセキュリティポリシーを設定します
- Cerbyのビルド済み統合カタログを活用し、非標準ベースのアプリをカスタムコネクタなしで接続できます
- 既存のOktaダッシュボード内のCerbyアプリを通じて、ウェブとモバイルの両方のクライアントからシームレスなアクセスを従業員に提供します
- IT部門がアクセスを一元管理することで、アプリケーションのエコシステム全体を完全に可視化し、管理することができます

Cerby について

Cerbyは、分断されたアプリケーションのために構築された唯一のアイデンティティ・セキュリティ・プラットフォームであり、APIやSAMLやSCIMのようなプロトコルのサポートがないアプリケーションに対する包括的なコントロールをITおよびセキュリティチームに提供します。既存のアイデンティティプロバイダ（Okta、Azure ADなど）とシームレスに統合できるCerbyは、シングルサインオン、多要素認証、ライフサイクル管理といった重要なセキュリティ自動化を、コストのかかる「SSO税」を負担することなくあらゆるアプリケーションに拡張します。Cerbyは、ユーザーのデプロビジョニングやパスワードのローテーションといった重要なタスクを自動化し、セキュリティギャップを埋めながら手作業を削減します。Cerbyにより、チームはアプリのエコシステムを完全にコントロールできるようになり、セキュリティの盲点をなくし、コストを削減することができます。



Cerbyに関するお問い合わせはこちら

Celio株式会社 ☎ 050-5848-9505 ✉ info@celio.co.jp

Celioは国内唯一*のCerbyの販売代理店です。（*2025年6月現在）